



- ♥特別養護老人ホームハートウイング
 - ♥ケアハウス永楽荘
 - ♥ショートステイ(短期入所)
 - ♥ハートウイングデイサービス
 - ♥居宅・老人介護支援事業
 - ♥グループホーム口和
 - ♥グループホーム永田ハイム
- Tel.0824-89-2700 Fax0824-89-2800
- ♥第2ハートウイング
- Tel.0824-75-0605 Fax0824-73-1313



第2ハートウイング 増床完成

(平成24年10月20日)



第2ハートウイング増床工事完成

口和福祉会ハートウイング施設長 大田 一博

9月に入り残暑が厳しい日々が続いていましたが、秋の取り入れも終わり朝夕の肌寒さを実感する季節になりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

昨年10月1日に庄原市上原町に開設した「第2ハートウイング」も満一歳を迎えることができました。この間、地域の皆様はもとより多くの方々のご支援、ご協力を頂きましたことに篤くお礼申し上げます。

平成23年度は庄原市が策定する第5期高齢者福祉計画・介護保険事業3カ年計画に口和福祉会として認知症対応型グループホーム（定員18人）を申請したことは、年頭の挨拶として本誌紙面でご報告させて頂いたところですが、その後の庄原市の審査において採用されず実現

には至りませんでした。

そのような中でも、高齢化率がなおも上昇する地域の在宅介護の実情は決して予断が許される状況ではなく、在宅介護で困りの皆様の一助にどうにかすることができないかと暗中模索をした結果、現在の介護保険制度の中で実施できる事業として第2ハートウイングをさらに20床増床するという結論に達したのが今年の1月下旬のことでした。

特別養護老人ホームへの入所待機者数が増加する中で、先の見えない施設入所を自宅待たせておられるご家族にとつて、短期入所施設は介護疲れの解消や精神的負担の軽減に

つながる数少ない介護サービスではないかと思っております。

高齢者福祉において国が目指すところは在宅介護が基本であり、介護保険制度改正もそのよ

所介護施設（ショートステイ）

であり、長期間ご利用される方も増加しており準特養（特別養護老人ホーム）化しているのも実情です。

住み慣れた家や、地域でいつまでも暮らしたいの思いは万人共通の願いだと思えますが、現実にはその願いを叶えることは困難な状況もあります。短期入所介護施設はそのような在宅介護の手助けをさせて頂いていただくことが大きな使命と考えており

ます。おかげをもちまして、10月20日には20床増床をスタートするはこびとなりました。合わせて45床の単独型短期入所施設は県内はもとより、中四国地方においても稀な運営形態となります。既に8月末には全てご利用ご予約をいただき満床です

スタートすることができるところとなりました。

これからも、皆様に安心してご利用いただける施設を目指して努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



第2ハートウイング増床全景



明るく清潔な館内

個室をイメージした4人部屋



介護でお困りの皆様の手助けを!!

統括係長 盛崎小百合

超高齢化社会の実感として、最近頻繁に介護の依頼を耳にして居ります。

「〇〇居宅介護支援事業所で。緊急なお願いですか。ショートステイをお願いできますか。」との介護のご依頼のお電話を毎日のように聞いており、「大丈夫ですよ、お受けさせていただきます。」と返事をするケース

マナージャーさんの声が、「よかったです」と安心される状況が電話を通じての喜びが肌身に感じて居ります。そんな電話を受ける私は長年の介護経験から介護を受けられるご本人、介護されるご家族の姿が手に取るよう想像が出来る、数多くの方に何か手助けをさせて頂きたいと思う日々を過ごして居ります。

ハートウイングでは介護のご要望にお応えするため、昨年、庄原市上原町に単独型のショートステイ25床を開設、常に満床で推移し、加えて日増しに介護の要望が増加し続け介護のご相談に及びきれず、今年10月20日に20床の増床が完成するはこびとなりました。上原の第2ハートウイングは45床の施設となりました。介護でお困りの方、昼夜を問わず迅速丁寧にご相談に応じさせていただきます。お電話をください。

すでに実施しているご利用者様とのふれあいとしてベッドのそばで、昔の話を聞かせていただいたり歌をうたったり散歩に行ったりなど、ご利用者様と個々にふれあいを通じて介護をさせていただきます。これからは寒さが厳しくなる季節です。いつでもお気軽にケアマナージャーさんを通じてご相談ください。これからも地域の皆様やご家族の皆様方、ハートウイングに対し暖かいご支援をくださいますよう宜しくお願い致します。